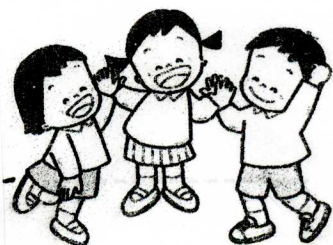


特別支援教室（あおば教室）のお知らせ

伸びゆく若い力をイメージしました。



ねらい：児童にとって困難なこと・苦手なことの解消を図ります。

- ① コミュニケーションがうまくとれない。
相手の立場に立って考えることが難しい。
- ② 集中し続けることが難しい。
離席してしまったり、質問が終わらないうちに答えてしまったりするなど、他の児童と同じペースで学習することが難しい。
- ③ 音読や書くこと、計算等特定の学習が苦手である。

指導内容：児童の状態に応じて「自立活動」や「教科の補充指導」を行います。

- ① ロールプレイなど適切な会話をする指導
- ② 提示する情報量を調節しながら、必要な情報を見分けたり、聞き分けたりする力を高める指導／順番に人の話を聞くなど、ルールに従って行動する指導
- ③ 自分に合った学習方法を習得し、国語・算数等の学習をする指導

教室の運用・開一小特別支援教室

- ① 児童は通常学級から週1～2時間程度、特別支援教室にて指導を受ける。
保護者の送迎は不要。
- ② 東校舎1階に専用教室を設置。必要に応じて、3階多目的室や体育館を使用。
- ③ 巡回指導教員は本校を拠点に、毎週4校を巡回。各校とも週1日程度開室・指導。
- ④ 指導調整・補助をする非常勤職員を各校に配置。

早宮小特別支援教室

仲町小特別支援教室

練東小特別支援教室

通常学級との連携

特別支援教室巡回指導教員と連携して、集中して学習できるよう教室環境や質問・指示の提示、学習内容の工夫に努めます。

見込まれる変容

- ① 児童の困り感が解消されます。
- ② 児童がより自分の力を伸ばす環境が整います。
- ③ 通常の学級がより安定し、集団の学びが充実します。

※特別支援教室の利用は練馬区教育委員会の検討会において利用適の判定を受けることが必要です。